Used in

ラチェットDEG

特許出願中のラチェットDEGシステムは、高い信頼性を維持しながら、より細かな噛み合い角度を達成するように設計されています。

Freehub system

ラチェットDEG

ラチェットDEGシステムは、従来のラチェットシステムと同様の原理を用いていますが、より大きなサイズの90Tラチェットを使用するために、各コンポーネントのサイズが最適化されています。

Freehub bodies

ラチェットDEG

ラチェットDEGフリーハブボディは、最適化されたDEGラチェットのサイズに合わせてインターフェース径が大きくなっているため、ラチェットDEG搭載ハブにのみ適合します。シールはフリーハブ上にあります。

Bearing distances

ラチェットDEG

クラシックなラチェットよりもベアリング間隔が広いラチェットDEGシステムは、スレッドリングにベアリングを内蔵したラチェットEXPとは異なり、ドライブ側のベアリングがスレッドリング横に配置されています。ラチェットDEGハブは、その革新的な構造により、スレッドリングを取り外す必要がないため、特別な工具なしでベアリングを交換することが可能です。

Engagement

ラチェットDEG

ラチェットDEGシステムと新しいハブボディによって最適化されたサイズの90Tスチールラチェットを取り付けることが可能になり、噛み合い角4°を実現。DEGラチェットは、ラチェットDEGハブにのみ適合します。